長野赤十字病院　血液腫瘍　レジメン一覧表　　2026.10.1現在

移植関連

レジメン	使用薬剤	投与量	投与日	投与間隔	承認年月	認定レベル
BEAM療法変法	ラムニスチン	300mg/㎡	day−7		2009.12.11	C－2
	エトポシド	100mg/㎡×2	day−6～−3			
	シタラビン	200mg/㎡×2	day−6～−3			
	メルファラン	140mg/㎡	day−2			
同種骨髄幹細胞移植前処置（BU−CY） Bu1回投与	ブスルファン	3.2mg/㎡	day−7～−4		2010.1.15	C－1
	シクロホスファミド	60mg/kg	day−3～−2			
	メスナ	60mg/kg×40%　×3	day−3～−2			
移植前処置（Flu−Mel−TBI）	フルダラビン	25mg/㎡	day−8～−4		2010.1.15	C－1
	メルファラン	40mg/㎡or 70mg/㎡	day−3～−2			
	TBI	非血縁ミニ移植：2Gy×1	day−1			
		臍帯血ミニ移植：2Gy×2				
	免疫抑制剤	非血縁ミニ：FK506＋short term MTX				
		臍帯血ミニ：FK506 or FK506+MMF				
自家幹細胞移植前処置（MEL）	メルファラン	100mg/㎡	day−3～−2		2010.5.14	A−1
自家幹細胞移植ハーベスト（CY）	シクロホスファミド	2000mg/㎡	day1,2		2010.5.14	C－1
	メスナ	800mg/㎡×3	day1.2			
再生不良性貧血移植前処置 （ATG+Flu+CY±TBI）	サイモグロブリン	2.5mg/kg	day−5～−4		2012.1.13 2020.9.3	C－2 B−2
	メチルプレドニゾロン	2.0mg/kg	day−5～−4			
	フルダラビン	30mg/㎡	day−6～−2			
	シクロホスファミド	60mg/kg	day−3～−2			
	メスナ	60mg/kg×40%×3	day−3～−2			
FBM療法	フルダラビン	30mg/㎡	day−7～−2		2015.4.10	D−1
	ブスルファン	3.2mg/㎡	day−7～−4			
	メルファラン	40mg/㎡	day−3～−2			
Haplo RIC(Flu−Bu−TBI 4Gy):15～70歳	フルダラビン	30mg/㎡	day−6～−2		2022.3.3	C－1
	ブスルファン	3.2mg/㎡	day−4～−3			
	TBI	2Gy×2	day−1			
	シクロホスファミド	40mg/kg	day3,4			
	メスナ	40mg/kg×40%×3	day3,4			
Haplo RIC(Flu180−Mel180−TBI2Gy) リンパ系腫瘍	フルダラビン	30mg/㎡	day−7～−2		2024.9.5	B−1
	メルファラン	40～70mg/㎡	day−3～−2			
	TBI	2Gy	day−1			
	シクロホスファミド	50mg/kg	day3，5			
	メスナ	50mg/kg×40%×3	day3，5			
Haplo MAC16(Flu−Bu−TBI 4Gy):15～60歳	フルダラ	30mg/㎡	day−6～−2		2016.7.8 2023.3.2	E−2
	ブスルファン	3.2mg/㎡	day−6～−3			
	TBI	2Gy×2	day−1			
	シクロホスファミド	50mg/kg	day3,4			
	メスナ	50mg/kg×40%×3	day3,4			
Haplo MAC16(Flu−TBI12Gy):15～55歳	フルダラ	30mg/㎡	day−6～−4		2016.7.8 2023.3.2	E−2
	TBI	2Gy×2	day−3～−1			
	シクロホスファミド	50mg/kg	day3,4			
	メスナ	50mg/kg×40%×3	day3,4			
臍帯血移植前処置（m'1−day'regimen）	フルダラ	30mg/㎡	day(−3),(−2),−1		2015.7.10	F
	シクロホスファミド	2000mg/㎡	day−1			
	メスナ	2000mg/㎡×40%×3	day−1			
APL自家移植前処置（Bu+L−PAM）	ブスルファン	3.2mg/kg	day−6～−4		2018.12.14	倫理委員会
	メルファラン	70mg/㎡	day−3～−2			
悪性リンパ腫自家移植前処置 （busulfan+tyiotepa）Bu1回投与	ブスルファン	3.2mg/kg	day−8～−5		2020.4.10	C−1
	チオテパ	5mg/kg	day－4～−3			
Low　Dose　ATG療法 （造血幹細胞移植用）	メチルプレドニゾロン	2.0mg/kg	day−4～−3		2021.1.7	D−1
	ATG	1.25mg/kg	day−4～−3			
medium dose VP/CY/TBI 同種骨髄幹細胞移植前処置	エトポシド	15mg/kg	day−7,−6		2022.4.7	A−1
	シクロホスファミド	60mg/kg	day−5,−4			
	メスナ	60mg/kg×40%×3	day−5，−4			
	TBI	2Gy×2	day−3,−2,−1			

MCEC療法	ラニムスチン	200mg/㎡	day−8, −3		2024.5.9	B−1
	カルボプラチン	300mg/㎡	day−7, −6, −5, −4			
	エトポシド	500mg/㎡	day−6, −5, −4			
	シクロホスファミド	50mg/kg	day−3, −2			
	メスナ	50mg/kg×40%×3	day−3, −2			

その他

レジメン	使用薬剤	投与量	投与日	投与間隔	承認年月	認定レベル
再生不良性貧血						
ATG療法（再生不良性貧血）	サイモグロブリン	2.5 mg/kg	day1-5		2009.7.3	D-1
	サイクロスポリン	3.5 mg/㎡	day1-			
	メチルプレドニゾロン	2.0mg/kg	day1-5			
	プレドニゾロン	1.0mg/kg	day6-12			
	プレドニゾロン	0.5mg/kg	day13-19			
	プレドニゾロン	0.2mg/kg	day20-26			
発作性夜間ヘモグロビン尿症						
Eclizumab療法	エクリズマブ	初回600mg/body	day1	1週毎4サイクル	2010.10.29	A-1
	エクリズマブ	2サイクル目以降　900mg/	day1	2週毎		
Ravulozumab 療法	ラブリズマブ	体重毎に添付文書に従う	day1	2週毎1サイクル	2019.11.8	A-1
	ラブリズマブ	体重毎に添付文書に従う	day1	8週毎		
横紋筋肉腫・未分化肉腫						
横紋筋肉腫、未分化肉腫　寛解導入療法	ビンクリスチン	1.5mg/㎡(max 2.0mg)	0, 1, 2, 6, 7, 8週		2011.11.11	C－2
	ドキソルビシン	37.5mg/㎡	0週（day1,2),6週（day43.44）			
	シクロホスファミド	600mg/㎡	0週（day1,2),6週（day43,44）			
	メスナ	240mg/㎡×3	0週（day1,2),6週（day43,44）			
	エトポシド	100mg/㎡	3週（day22-26)、9週（day64-68）			
	イホマイド	1800mg/㎡	3週（day22-26)、9週（day64-68）			
	メスナ	360mg/㎡×3	3週（day22-26)、9週（day64-68）			
横紋筋肉腫、未分化肉腫　地固め療法	ビンクリスチン	1.5mg/㎡(max 2.0mg)	12週（day85),18週（day127）			
	ドキソルビシン	37.5mg/㎡	12週（day85,86）			
	シクロホスファミド	600mg/㎡	12週（day85,86),18週（day127,128）			
	メスナ	240mg/㎡×3	12週（day85,86),18週（day127,128）			
	エトポシド	100mg/㎡	15週（day106-110）			
	イホマイド	1800mg/㎡	15週（day106-110）			
	メスナ	360mg/㎡×3	15週（day106-110）			
横紋筋肉腫、未分化肉腫　　維持療法	エトポシド	100mg/㎡	21週(day148-152),27週(day190-194),33週(day232-236),39週(day274-			
	イホマイド	1800mg/㎡	21週(day148-152),27週(day190-194),33週(day232-236),39週(day274-			
	メスナ	360mg/㎡×3	21週(day148-152),27週(day190-194),33週(day232-236),39週(day274-			
	ビンクリスチン	1.5mg/㎡(max 2.0mg)	24週(day169), 30週(day211), 36週(day253)			
	ドキソルビシン	37.5mg/㎡	30週(day211-212), 36週(day253-254)			
	シクロホスファミド	600mg/㎡	24週(day169-170), 30週(day211-212), 36週(day253-254)			
	メスナ	240mg/㎡×3	24週(day169-170), 30週(day211-212), 36週(day253-254)			
VAC療法（Induction）	ビンクリスチン	1.5mg/㎡(max 2.0mg)	week0,1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11		2012.3.8	C-1
	アクチノマイシンD	1.25mg/㎡	week0,3,6,9			
	シクロホスファミド	2200mg/㎡	week0,3,6,9			
	メスナ	880mg/㎡×3	weel0,3,6,9			
VAC療法（Local Control）	ビンクリスチン	1.5mg/㎡(max 2.0mg)	week12,15,18,19,20,21,22,23			
	アクチノマイシンD	1.25mg/㎡	week12,21			
	シクロホスファミド	2200mg/㎡	week12,15,18,21			
	メスナ	880mg/㎡×3	week12,15,18,21			
VAC療法(Continuation）	ビンクリスチン	1.5mg/㎡(max 2.0mg)	week24,27,30,33,34,35,36,39			
	アクチノマイシンD	1.25mg/㎡	week24,27,30,33,36,39			
	シクロホスファミド	2200mg/㎡	week24,27,30,33,36,39			
	メスナ	880mg/㎡×3	week24,27,30,33,36,39			
原発不明腺がん・原発不明未分化がん						
CBDCA+TXL療法	パクリタキセル	175mg／㎡	day1	3週毎	2012.4.13	C-2
	カルボプラチン	AUC 5/body	day1			

ランゲルハンス細胞組織球症						
ランゲルハンス細胞組織球症初期治 (Low risk)	プレドニゾロン	40mg／㎡	day1-28		2018.9.14	A-1
	プレドニゾロン	20mg／㎡	day29-35			
	プレドニゾロン	10mg／㎡	day36-42			
	ビンブラスチン	6mg/㎡	day 1, 8, 15, 22, 29, 36			
ランゲルハンス細胞組織球症継続治 (Low risk)	プレドニゾロン	40mg/㎡	day1-5	3週毎		
	ビンブラスチン	6mg/㎡	day1			
ランゲルハンス細胞組織球症初期治療 (High risk)コース2	プレドニゾロン	40mg/㎡	day1-3	1週毎 6サイクル		
	ビンブラスチン	6mg/㎡	day1			
ランゲルハンス細胞組織球症継続治療 (High risk)	プレドニゾロン	40mg/㎡	day1-5	3週毎 計17回 一年間		
	ビンブラスチン	6mg/㎡	day1			
	6-MP	50mg/㎡	day1-21			
Special-C療法	ビンブラスチン	6mg/㎡	day1	3週毎　計9サイクル	2026.2.5	B－2
	プレドニゾロン	2mg/kg	day1-5			
	メソトレキセート	20mg/㎡	day15			
	6-MP	1.5mg/kg	day1-28			

骨髄種、悪性リンパ腫、慢性骨髄清白血病、真性多血症、本態性血小板増多症等

ラムニスチン療法	ラムニスチン	50mg/㎡(50－90mg/㎡)	day1	6-8週毎	2020.11.5	C-1

特発性血小板減少性紫斑病・後天性血栓性血小板減少性紫斑病

リツキシマブBS療法	リツキシマブ	375mg/㎡	day1	1週毎、4回	2018/4/13	A－1